

2022年3月25日
商工中金

大垣西濃信用金庫との共同主幹事第1号案件！ 地域金融機関と協調し、新工場を建設する 東海牛乳株式会社様に対して総額35億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローン等の取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業等の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

商工中金（岐阜支店）は、東海牛乳株式会社様（本社：岐阜県安八郡、代表者：井尾 行宏様）に対し、総額35億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と大垣西濃信用金庫（※）が共同アレンジャーを務め、十六銀行、岐阜信用金庫、名古屋銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

（※）2021年9月、商工中金と大垣西濃信用金庫は、「シンジケートローン業務」に関する協力文書を締結しています。

同社は、明治16年創業の牛乳をはじめとする各種飲料品製造業者です。飲料品の企画・製造・販売を行い、東海圏を中心にスーパーマーケットやドラッグストア向けに商圏を確立。商品企画力や高度な衛生管理などにより取引先や消費者の支持を得て業容を拡大しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、新工場の建設を計画。これにより生産力を拡充するとともに、最新設備導入による環境負荷の低減や労働環境の更なる改善を図り、地域や環境との共生を図りながら事業の成長を目指していきます。

商工中金は、現地実査や経営者ヒアリングによる事業性評価を行い、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、新工場の建設による生産力の拡充が不可欠と判断し、地域金融機関と協調して、本融資契約を締結しました。なお、本件は経営者保証ガイドラインに則り、無保証にて対応しています。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	35億円（コミット型タームローン）
共同アレンジャー	大垣西濃信用金庫
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金
参加金融機関	十六銀行、岐阜信用金庫 名古屋銀行
契約締結日	2022年3月24日



【完成予想図】

【東海牛乳株式会社様の概要】

所在地	岐阜県安八郡神戸町丈六道66	資本金	2,000万円
代表者	井尾 行宏様	従業員数	90名(2022年3月現在)
業種	牛乳・乳飲料・果汁飲料製造業	設立	1965年12月